



自民党

2月定例会

府議会報告 vol. 39

平成24年度2月補正予算および平成25年度当初予算の概要 総額 9,485億8,200万円

①重点的防災・減災対策

- 緊急防災安全基盤づくり推進費（集中豪雨・耐震化対策等）249億6,100万円
- 原子力防災対策事業費9億1,900万円

②緊急経済対策

- 中小企業緊急経営支援事業費999億6,700万円
- 投資的経費1,279億7,800万円

③人づくりによる緊急雇用対策

-88億4,900万円

④府民安心の再構築

- 京都式地域包括ケア推進費51億7,600万円
- 北部医療センター（与謝の海病院）機能強化費11億5,300万円
- 府立高校特色化事業費6,300万円
- ②地域共生の実現
- 新堀川魅力創造事業費8,100万円
- ③京都力の発揮
- 京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費2億5,100万円
- 農林水産物生産・販売力強化事業費14億4,600万円
- 日本文化財保存修復国際センター構想費300万円
- 「夢・未来」スポーツ拠点整備費8億9,500万円
- ④みやこづくり構想
- 「海の京都」事業費9億9,600万円
- 京都都心のつくりパーク形成事業費2,300万円
- 宇治茶ブランド新展開事業費8,100万円

「明日の京都」の実現

三つの緊急対策

平成24年度補正予算案については石田宗久議員が、平成25年度当初予算案については異昭議員が賛成討論を行いました。

政務調査活動（府北部）2月12日・13日

自民党議員団は皆様の声を府政に反映させるために、府内視察を行いました。



京都府農林水産技術センター海洋センターの海洋調査船「平安丸」にて、平安丸は京都府の海洋観測調査および資源生態調査を行っている



自民党が提出し可決した意見書

●国民皆保険制度の堅持に関する意見書

●子ども・被災者生活支援法に基づく具体的施策の早期実現を求める意見書

要望活動（東京）2月5日・6日



和装文化振興のため「きもの議会」



谷垣禎一法務大臣に要望書を提出

日本製紙クレシア株式会社京都工場（福知山）を視察

京都府繊維・機械金属振興センター

丹後ジャージー牧場ミルク工房そらにて運営状況をお聞きしました

府立丹後郷土資料館旧永島家住宅（府指定有形文化財）

丹後の農業事情についての意見交換会を開催



伊吹文明衆議院議長に要望書を提出

●TPP交渉の現状と展望に関する勉強会

●建設産業の現状と入札契約制度についての勉強会

●（社）京都府森と緑の公社の抜本的経営改革についての勉強会

●移植医療についての勉強会

●私立専修学校・各種教育振興費補助金にかかる勉強会

●京都府のエネルギー政策の現状と課題に関する勉強会

●JPR奈良緑地緑化の進捗状況に関する勉強会

●経ヶ岬への米軍「Xバンドレーダー」配備計画についての勉強会

2月定例会での質問項目の一部抜粋です。※京都府議会のHP (<http://www.pref.kyoto.jp/gikai/index.html>) で録画中継をご覧になることができます。

2月定例会 代表質問



異昭 (京丹後市)

国の経済対策を踏まえた、本年度補正予算と来年度当初予算案について

- 国の緊急経済対策をどのように活用し、工夫したのか。観光振興「海の京都」事業費についての取り組みは。
- 府立与謝の海病院は今春4月に医大附属病院北部医療センターに変わるが、医療の充実・機能強化は。
- 農業振興について 今後どのような人材育成を考えていくなど、農業振興への取り組みは。
- 森林・林業について 京都府森と緑の公社の見直しについて。「全国育樹祭」を誘致し、林業振興を進めている。
- 緊急経済対策での公共事業の積極的な実施が見込まれるが、地域経済活性化に貢献するためにも、入札制度の改革が必要だが、山陰近畿自動車道の早期整備への今後の取り組みは。



二ノ湯しんじ (右京区)

上からの道州制ではなく、地域の主体的な意思を示せ！京都市との二重行政解消を！文化振興、製造業の試作・映画・林業を成長産業に！

- 国が進める道州制は府県合併によるコスト削減だから、京都は南北格差解消につながり、将来に希望が持てる広域行政の姿を主体的に描くべきだ！ ●京都市との二重行政は、同種の仕事と役人が重複し、より多くの税金が公務員人件費として使われる、府全体の損失だ。これを改めて、増え続ける社会保障費、成長分野、文化への投資に振り向けるべきだ。動物愛護センターは共同設置となったが、同じ部署の保健衛生・環境の研究所もそうするべきだ！ ●文化振興としては、具体的に、着物や新製品を海外富裕層に売る取組、和食を学ぶ大学院の設置、京町家が存続・流通する職人職人の創設、芸能・工芸がチャレンジできる補助制度の創設を要する。製造業の試作、映画・コンテンツ産業、林業を成長産業に位置付け、未来に明るさを示せ！



能勢昌博 (長岡京市・乙訓郡)

私たちの京都・大切な故郷をどう守るのか、府民の声を府政にしっかり生かすために！

- 1 循環型社会の構築について
(1) 京都府循環型社会形成計画（第2期）について
(2) 食品循環資源の再生利用について
- 2 京都府の医療充実に向けて
(1) 京都府立医科大附属病院のこれからと、小児医療について
(2) 府立がん相談センターの設立に向けて
- 3 教育について
(1) 体罰について
(2) 乙訓地域の単独選抜制度のこれからの課題について
(3) 特色ある学校づくりと私学連携について
- 4 京都第二外環状道路について

2月定例会 一般質問



すがや寛志 (山科区)

景気・雇用対策を充実し、府民生活の安定を！

- 1 中小企業支援策について
(1) 金融円滑化法の終了に伴い、金融支援や経営支援を充実するため金融機関・税理士等の専門家との連携を更に支援強化すべき。
(2) 事業継続のための支援を、後継者難による廃業を防止すべき。
- 2 子育て支援の充実について
在宅療養費用支援や未入園児一時保育を拡充すべき。
- 3 看取りプロジェクトについて
死に対する考え方が多様化し、自宅で最期を迎えたい人が増えている。医師、看護師、薬剤師等の支援体制を整備すべき。



池田正義 (舞鶴市)

強い発信力で北部の観光振興を！水産業の振興で収益性の高い経営を！白鳥トンネル早期にオープンカット！

- 北部の観光振興について 「海の京都」の柱として「民間主導」を掲げているが、観光振興策の具体性に当たり、どう取組むのか？本年、来年と外国クルーズ船が寄港する京都舞鶴港の役割は？
- 水産業の振興について 京都大学に委託し、ナマコやアサリの増殖技術の開発には専門的な支援を！漁船や漁船設備の更新に支援を！
- 交通網の整備について 北陸新幹線は日本海国土軸を形成する上で小浜ルートで舞鶴へ！小倉西舞鶴線白鳥トンネルの4車線化は高校生の通学の安全を第一に考え、早期にオープンカットを！



四方源太郎 (綾部市)

水源の里、命の里に、もっと光を！府立農大を充実し、後継者の育成を！高齢者サロンへの補助金創設を求める

- 1 農村の過疎高齢化対策
「水源の里」「命の里」の事業や「里の仕事人」の活躍は農山村に明るさを取り戻した。この機を逃さず、さらなる過疎対策を！
- 2 府立農業大学校の充実
もっと魅力のある農大にして、農業後継者のさらなる育成を！
- 3 高齢者サロンへの補助金創設
介護予防事業として、公会堂等を活用した高齢者サロンに補助金を出すなどして、高齢者の介護保険料の抑制策を講じるべき。

予算特別委員会 総括質疑



まえなみ健史 (伏見区)

過去最大規模の積極的編成となった平成25年度当初予算を高く評価。予算の着実な執行を！

- 依然として厳しい財政状況が続くなか、一般会計総額9,006億円、対前年度比100.7%と過去最大規模の予算を確保した点を高く評価。予算の着実な執行を望む。
- 「海の京都」について 新たなテーマのもと府北部地域の観光振興を進めるとのことだが、どのような観光地を創りたいのか。
- 医師確保対策について 女性医師の離職を防止し、働き続けられる環境整備を図るため、どのように取り組むのか。
- 京都動物愛護センター（仮称）について 京都市との協働事業の象徴でもあるこの事業に、どのような考えで取り組むのか。また、動物愛護についての啓発活動をどのように進めるのか。
- 少年非行防止について 現状の更なる改善に向けて今後の取組は。



桂川たかひろ (亀岡市)

夢と希望ある京都エコスタジアム整備を！亀岡の痛ましい事故から1年、通学路の一層の安全対策を！

- 専用球技場整備について 本府と亀岡市との共同によるエコスタジアムの保全と自然環境と共生するエコスタジアム整備を強く望む。
- 通学路の安全対策について 亀岡の事故を風化させることのないよう、未来に向けて子どもたちの通学路の安全確保を！ 無免許運転厳罰化に向けた無免許運転検挙チームによる摘発強化を！
- 北山文化環境ゾーンについて 文化・環境・学術の交流・発信拠点としての北山文化環境ゾーンをどのように整備を進めるのか？府立植物園の入場者100万人を達成する為の戦略は？
- 府内産木材の利活用と森林環境税の導入について 森林整備の推進と川上から川下までのサプライチェーンの構築と、森林・林業・木材産業をトータルで支えるための森林環境税の導入を！



兎本和久 (木津川市・相楽郡)

来年度の中小企業対策の取組は？地元道路整備・南山城村道の駅の整備府立高校特色化事業費の取組内容は？

- 中小企業対策について 平成26年度予算における中小企業対策は、府内中小企業が景気回復を実感できるようにすべきで、例年にも増して重要！
- 道路整備について 地域の発展のため重要な道路である北大河原バイパス・宇治木屋線の整備は最重要！ また相楽東部地区の活性化につながる南山城村の「道の駅」の整備の進め方はどのように。
- 府立高校の特色づくりについて 「子どもたちの投資は、明日の京都を切り拓くポイントである」府立高校の充実のため、今まで以上に活動の充実、そして特色化の推進を！

皆様の声を府政に届けるため、26名全力で頑張っています!! 私たちに、ご意見・ご要望をお聞かせください。



自民党京都府議会議員団 ☎075-414-5555 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入ル数ノ内町 京都府議会棟内
<http://www.jimin-kyotofukai.com> Eメール office@jimin-kyotofukai.com FAX 075-414-5563